



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.693 2023.9.6

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

11日から開会の北区議会第3回定例会 新基本構想を議決へ

この11日から、北区議会第3回定例会が開かれます。今議会では、北区の最上位計画で、20年後の北区を展望し、区民の憲章ともいえる新しい基本構想を議決します。

放課後子ども総合プランを拡充

また、放課後の小学生の居場所や生活の場を保障する放課後子ども総合プランについて、一般登録の放課後子ども教室に早朝および夕方延長利用を新設し、学童クラブとのさらなる一体的運営を促進する条例改正が提案されます。

給食費の無償化をさらに拡大

補正予算では、多子世帯への子育て臨時給付金や、中小企業への新たな借換融資に加え、都立特別支援学校の給食費への恒久的補助

を4月に遡及して実施します。これで、小中学校、幼稚園、認定こども園、特別支援学校と、すべての給食費が無償となります。

昨年度の予算執行を総チェック

定例会後半に開かれる決算特別委員会では、昨年度の予算執行の実績について、7日間かけてさまざまな角度から審査します。

定例会の会期は10月6日までです。(のの山けん)



都立特別支援学校の給食費を4月に遡及し恒久無料化

区議会第3回定例会 日本共産党北区議員団の本会議質問

代表質問

9/11

(月)13:00頃



山崎 たい子

個人質問

9/12

(火)13:00頃



野口 まさと

個人質問

9/12

(火)16:50頃



せいの 恵子

「まちづくり提案」(案) 採択は見送りに

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会は4日、赤羽会館で2023年度総会を開催しました。

「まちづくり提案」 をめぐる議論

総会は新年度人事案を承認した後、「まちづくり提案」(案)の議論に。幹事会が取りまとめた案に対し、「まちづくり懇談会に参加した時に、懇談会は再度開くと言っていたのに、なぜ開かなかったのか」「赤羽小を存置する声が多い」といながら、他所への移転を『次善の策』というのは矛盾、「赤羽公園は現地で改修すると明記されていない。公園を移設するのは、地域住民の合意を得られないのでは」など、質問や意見が続出しました。なお多数の参加者が発言を求めているにもかかわらず、採決が強行されました

が、反対多数で「提案」(案)は否決されました。

幹事会に差し戻し 再度総会に提案

今後、「提案」(案)はいつたん幹事会に差し戻され、同じく採択が見送られた活動方針案とともに、あらためて開かれる総会で、再度提案される予定です。

住民合意の努力尽くして

幹事会の「まちづくり提案」(案)が否決された背景には、これまで地域住民が自由に意見を言える場が十分に保障されてこなかったことがあると思います。あらためてまちづくり懇談会を開催するなど、住民合意の努力を尽くす必要があります。(のの山けん)



2つの住民団体が山田区長に1598筆分の署名を提出

赤羽小と赤羽公園はいまの場所に



やさしいまちをつくる会・北区(藤平輝明代表)と、住民本位の赤羽まちづくりを進める会(田波紀夫代表)は1日、「赤羽小学校、赤羽公園をいまの場所に残し、まちづくり情報の全面公開を求める要請署名」1598筆分を山田区長に提出しました(写真)。

参加した住民らは、市街地再開発事業によって赤羽小を赤羽公園や赤羽会館の位置に移転させる案が浮上していることに対し、「小学校と公園を現在の場所で整備することは地域住民多数の声です」と訴えました。(のの山けん)

【まちづくり議案(案)】
はじめに
2023年4月4日(例会開催日)
赤羽駅東口まちづくり全体協議会
2023年4月4日(例会開催日)
赤羽駅東口まちづくり全体協議会
2023年4月4日(例会開催日)
赤羽駅東口まちづくり全体協議会